

## 参考資料

- 1 後援会入会率
- 2 学習・実験等設備充実助成金執行一覧（令和3年度）  
〃 使用予定（令和4年度）
- 3 学科別の主な就職先一覧と進路別比率
- 4 大学院進学先一覧
- 5 令和4年3月末内定状況一覧
- 6 令和4年度富山大学インターンシップ
- 7 授業料免除、奨学金、住まい
- 8 教務に関するQ&A

令和4年度 後援会入会率

(R04/6/1現在)

|       | 学科  | 在籍者数 | 未入会者 | 入会者 | 加入率%  |
|-------|-----|------|------|-----|-------|
| R01入生 | 数学  | 46   | 9    | 37  | 80.4% |
|       | 物理  | 39   | 11   | 28  | 71.8% |
|       | 化学  | 35   | 5    | 30  | 85.7% |
|       | 生物  | 36   | 8    | 28  | 77.8% |
|       | 生物圏 | 30   | 3    | 27  | 90.0% |
|       | 合計  | 186  | 36   | 150 | 80.6% |

|       | 学科  | 在籍者数 | 未入会者 | 入会者 | 加入率%  |
|-------|-----|------|------|-----|-------|
| R02入生 | 数学  | 49   | 12   | 37  | 75.5% |
|       | 物理  | 42   | 13   | 29  | 69.0% |
|       | 化学  | 37   | 5    | 32  | 86.5% |
|       | 生物  | 34   | 6    | 28  | 82.4% |
|       | 生物圏 | 30   | 9    | 21  | 70.0% |
|       | 合計  | 192  | 45   | 147 | 76.6% |

←転学部1名含む

|       | 学科  | 在籍者数 | 未入会者 | 入会者 | 加入率%  |
|-------|-----|------|------|-----|-------|
| R03入生 | 数学  | 51   | 8    | 43  | 57.7% |
|       | 物理  | 45   | 10   | 35  | 65.2% |
|       | 化学  | 38   | 5    | 33  | 84.2% |
|       | 生物  | 37   | 10   | 27  | 60.5% |
|       | 生物圏 | 34   | 9    | 25  | 67.6% |
|       | 合計  | 205  | 42   | 163 | 66.3% |

|       | 学科   | 在籍者数 | 未入会者 | 入会者 | 加入率%  |
|-------|------|------|------|-----|-------|
| R04入生 | 数学   | 48   | 22   | 26  | 54.2% |
|       | 物理   | 40   | 19   | 21  | 52.5% |
|       | 化学   | 37   | 13   | 24  | 64.9% |
|       | 生物   | 39   | 15   | 24  | 61.5% |
|       | 生物圏  | 1    | 1    | 0   | 0.0%  |
|       | 自然環境 | 35   | 16   | 19  | 54.3% |
|       | 合計   | 200  | 86   | 114 | 57.0% |

※在籍者数には加入案内の発送できない外国人留学生を除く

令和3年度 学習・実験等設備充実助成金執行一覧

2,315,718 円

(年間助成額 @45万円×5学科 = 225万円)

(数学科)

(単位：円)

|          |         |
|----------|---------|
| 予算配分額    | 858,424 |
| 前年度繰越金   | 408,424 |
| 令和3年度助成金 | 450,000 |

| 品名・件名    | メーカー名・規格等          | 契約済額    |
|----------|--------------------|---------|
| 非常勤講師給与  |                    | 341,620 |
| 非常勤講師旅費  |                    | 13,020  |
| ゼロックス使用料 |                    | 3,177   |
| 数学基礎セミナー | 日本評論社 日本大学文理学部数学科編 | 119,350 |
| 支出 計     |                    | 477,167 |
| 残高       |                    | 381,257 |

(物理学科)

|          |         |
|----------|---------|
| 予算配分額    | 819,755 |
| 前年度繰越金   | 369,755 |
| 令和3年度助成金 | 450,000 |

| 品名・件名                 | メーカー名・規格等                              | 契約済額    |
|-----------------------|--|---------|
| デジタルカメラ               | Canon ミラーレス一眼カメラ                       | 75,000  |
| ファンクションジェネレータ/任意波形発生器 | RS 123-3530 AFG-21012                  | 57,200  |
| テスター                  | A & D AD-5529A                         | 11,220  |
| 赤外線フィルター              | ZOMEI IR850 850nm光学ガラス X線レンズフィルターねじ込み式 | 2,783   |
| ベンチ電源(30V, 1.5A)      | アールエスコンポーネンツ 品番690-4179 AD-8723D       | 14,190  |
| 銀ペースト                 | (株)アクシス 銀ペースト5g、希釈液10cc                | 9,900   |
| デジタルマルチメータ            | テクシオ・テクノロジー DL-1060                    | 63,580  |
| ミラーホルダー               | ソーラボ MH25                              | 4,893   |
| 鏡 (1インチ)              | ソーラボ ME1-G01                           | 9,152   |
| ポストクランプ               | ソーラボ RA90/M                            | 2,946   |
| ポスト                   | ソーラボ TR50/M                            | 1,608   |
| ポストホルダー               | ソーラボ PH40/M                            | 2,288   |
| マウントベース               | ソーラボ BA1S/M                            | 1,533   |
| マントルヒーター              | 大科電器 GBR-10 TGK 521-60-10-06           | 33,000  |
| 超精密小型電気炉              | フルテック FT-01P                           | 214,500 |
| 支出 計                  |  | 503,793 |
| 残高                    |  | 315,962 |

## (化学科)

|          |           |
|----------|-----------|
| 予算配分額    | 1,601,265 |
| 前年度繰越金   | 1,151,265 |
| 令和3年度助成金 | 450,000   |

| 品名・件名                            | メーカー名・規格等                             | 契約済額    |
|----------------------------------|---------------------------------------|---------|
| Leピペット                           | ニチヨー 可変式 0.5~10μL、10~100μL、100~1000μL | 762,300 |
| クリアチューブスタンド                      | ワトソン 1511-205 20穴                     | 16,940  |
| 0.2mL PCRチューブブラック                | ワトソン 2512-922B 96穴 青                  | 26,180  |
| エタノール (95)                       | 和光 056-00487 一級 18L                   | 34,320  |
| アセトン                             | 和光 011-00357 一級 14kg                  | 10,340  |
| 薬包紙(純白模造)                        | 博愛社 2042-001 大 1000枚入                 | 533     |
| トイレットペーパー                        | ダブル 60m 再生紙 6ロール入×8パック                | 2,534   |
| ガラスロート                           | アズワン 2-9171-05 70mm                   | 3,135   |
| 定性濾紙                             | ADVANTEC 0001150 No.1 150mm 100枚入     | 1,980   |
| STAR Tip 200μl クリア               | LABTAS RST-4820CV (1000本)             | 9,020   |
| Poly-Prep Chromatography Columns | Bio-Rad 7311550 (50 columns)          | 27,720  |
| Macro-Prep Methyl HIC Media      | Bio-Rad 1560080                       | 19,800  |
| 支出 計                             |                                       | 914,802 |
| 残高                               |                                       | 686,463 |

## (生物学科)

|          |         |
|----------|---------|
| 予算配分額    | 779,259 |
| 前年度繰越金   | 329,259 |
| 令和3年度助成金 | 450,000 |

| 品名・件名                   | メーカー名・規格等                         | 契約済額    |
|-------------------------|-----------------------------------|---------|
| 富山県中央植物園入園料             | 基礎生物学セミナー 11人分                    | 5,500   |
| 富山県中央植物園研修室使用料          | 基礎生物学セミナー                         | 3,150   |
| ファミリーパーク入園料 (基礎生物学セミナー) | 基礎生物学セミナー 9人分                     | 4,500   |
| ティーチングアシスタント給与          |                                   | 134,980 |
| 非常勤講師旅費                 |                                   | 9,280   |
| テッポウユリ                  | 生体構造学実験Iの実習材料                     | 1,320   |
| ヒマワリ (ロシア) 種子           | 生体構造学実験Iの実習材料                     | 2,090   |
| フリルレタス(緑) フリンジーグリーン種子   | 生体構造学実験Iの実習材料                     | 660     |
| キンギョ                    | 金魚生体                              | 10,458  |
| ウシガエル                   | 中サイズ                              | 32,580  |
| 防水ハンズフリー拡声器スピーカー        | サンワサプライ 400-SP080 コロナ対応           | 25,440  |
| 接眼マイクロメーター              | 渋谷光学 φ27×1mm 水平目盛(20mm/200等分) 表文字 | 8,360   |
| 接眼マイクロメーター              | 渋谷光学 φ27×1mm 水平目盛(20mm/200等分) 表文字 | 17,600  |
| 充電式・ニッケル水素電池            | 単3形 HR-3STD-ASK 4本入               | 1,980   |
| ゴムピペッター                 | アズワン 2-834-05 C43960025OR         | 9,636   |
| シボナシレザー風スリッパ            | テンダイ L ダークブラウン 1箱 (20足入)          | 20,592  |
| 支出 計                    |                                   | 288,126 |
| 残高                      |                                   | 491,133 |

(生物圏環境科学科)

|          |           |
|----------|-----------|
| 予算配分額    | 1,434,201 |
| 前年度繰越金   | 984,201   |
| 令和3年度助成金 | 450,000   |

| 品名・件名     | メーカー名・規格等               | 契約済額    |
|-----------|-------------------------|---------|
| 保護メガネ     | Fisherbran サイトライナー保護メガネ | 33,000  |
| 安全ピペット    | 三商 94-0787 緑 50ml       | 71,790  |
| リサーチラボノート | コクヨ ノ-LBB205S           | 19,680  |
| 測量野帳      | コクヨ セ-Y1 (上質紙)          | 7,360   |
| 支出 計      |                         | 131,830 |

残高

1,302,371

## 参考資料 2 - 2

### 学習・実験等設備充実助成金使用予定等

#### 【数学科】

数学科学生の学習環境を維持するため、以下のとおり後援会からの助成金を使用します。

- ・非常勤講師給与及び旅費（確率論） 180,000 円  
数学科 3 年生向けの確率論の授業を担当している非常勤講師の給与及び旅費に使用します。
- ・ゼロックス使用料 4,000 円  
学生がセミナーなどに必要な論文を複写するためのコピー代に使用します。
- ・新入生テキスト 120,000 円  
高校数学から大学数学へのスムーズな導入のため、テキストを配布いたします。
- ・プロジェクター設置費用 150,000 円  
現代社会に必要なプロジェクターを使用したプレゼンテーション能力を身につけるため、セミナー室にプロジェクターを設置します。

#### 【物理学科】

物理学科では、学生の学習環境の維持改善のため、主に 2，3 年生の学生実験（物理学実験 A, B, C）の高額装置の購入に、講演会からの助成金を使わせて頂いております。

昨年度は、電気炉（21.5 万円）、デジタルカメラ（7.5 万円）、デジタルマルチメータ（6.4 万円）などを購入いたしました。

令和 4 年度はノートパソコン（2 台、20 万円）、任意波形発生器（14 万円）、光学素子（4 万円）、データ集録機器（7 万円）に使用させて頂く予定です。

#### 【化学科】

化学科では、後援会からの助成金を 3 年次の学生実験の設備更新や実験器具の補充などに充当させていただいています。化学実験に用いる装置等の更新や受講人数分の実験器具の購入には、大きな予算が必要ですので、化学科では 1，2 年間の助成金を計画的に執行しています。

昨年度は、これまで二人で 1 セットを共用して行っていた生物有機化学実験（バイオ実験）の実験環境を充実させるために、実験器具（マイクロピペッター等）な購入費用として約 91 万円を使用させて頂きました。これにより、PCR を用いた遺伝子増幅などのバイオ実験操作を、個人実験として実習可能になりました。

令和 4 年度は、化学科必修の物理化学実験の新しい実験テーマとして、電池や光エネルギー

ギー変換などの研究における基本的な測定技術を修得するための電気化学測定実験を導入します。この実験を実施するために必要なポテンシオスタット（北斗電工）、データアナライザー（アナログディスカバリー2）、パソコン、電極類の購入に助成金約40万円を使用させて頂く予定です。

#### 【生物学科】

学部学生の教育活動支援経費として、お預かりした後援会助成金を運用しています。具体的には、例年は1年生の必修科目「生物学基礎セミナー」の学外施設（富山市科学博物館、富山市ファミリーパーク、富山県中央植物園、魚津水族館）の利用料、同授業の学生ティーチングアシスタント（TA）経費、2・3年生の必修科目「生体構造学実験」・「生体制御学実験」の消耗品費、同授業の設備維持費（光学顕微鏡の補修費・更新費）として支出しております。年度によっては、光学顕微鏡の補修や新機種への更新で多額の経費を支出せざるを得ない場合もありますので、不足分を学科配分教員校費より支出する場合や年度を越えた繰り越しを行う場合があります。

令和4年度支出予定

- ・基礎生物学セミナー（1年生必修授業）、基礎生物学実験での学生ティーチングアシスタント経費 110,000円
  - ・基礎生物学セミナー研修実費 15,000円
  - ・オンライン授業・実習充実（クラス分け等含む）のための学生ティーチングアシスタント及び機材等経費（新型コロナ対応） 120,000円
  - ・生体構造学実験・生体制御学実験（2,3年生必修授業）での実験消耗品費 60,000円
  - ・同授業での顕微鏡補修および更新費 125,000円
  - ・総合研究棟での学生実習・保護者見学等で使用する消耗品費 20,000円
- 計 450,000円

#### 【生物圏環境科学科／自然環境科学科】

当学科の教育活動支援経費ために、以下のとおり後援会からの助成金を使用させて頂いております。主に、毎年必要な学習・実験・実習などで利用するもの、学生実験で使用する消耗品・清掃用具、オンラインによる修論・卒論発表に必要な学科共有のPCに支出させて頂いております。学生実験で使用する機器の故障や耐用年数の超過に伴う補填が急に必要になる場合も想定されますので、余裕を持った計画となっております。

令和4年度の主な支出予定

- |               |         |
|---------------|---------|
| ・安全ピペッター（30ヶ） | 72,000円 |
| ・野帳（40冊）      | 10,000円 |
| ・保護メガネ（30ヶ）   | 35,000円 |
| ・実験ノート（40冊）   | 20,000円 |

- 板書消耗品（ホワイトボードマーカー、イレイザー） 10,000 円
- 学生実験清掃用具 10,000 円
- 学科共通 PC の追加購入 100,000 円

学科別の主な就職先一覧と進路別比率(平成31年~令和3年度)

■ 製造業 
 ■ 運輸・情報通信業 
 ■ 卸売・小売業 
 ■ 金融・保険業 
 ■ 教育・研究 
 ■ サービス業 
 ■ 官公庁 
 ■ その他

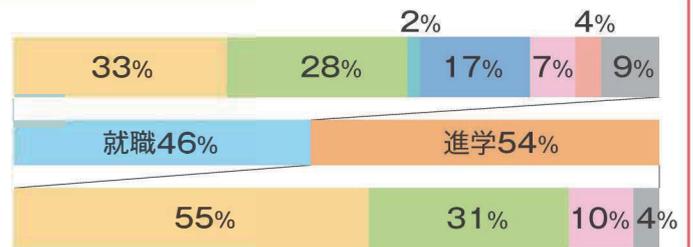
**数学科 Mathematics**

(学部卒業者の主な就職先)  
 朝日印刷(株) / (株)インテック / 北銀ソフトウェア(株) / 長野県信用組合 / (株)ユー・エス・エス / 高校教員 / 中学校教員 / 国土交通省 / 富山県庁 / 岐阜県警察  
 (大学院修了者の主な就職先)※  
 富士通クラウドテクノロジーズ(株) / 損害保険料率算出機構 / (株)メイテック / 北陸コンピュータ・サービス(株) / 中学校教員 / 高校教員



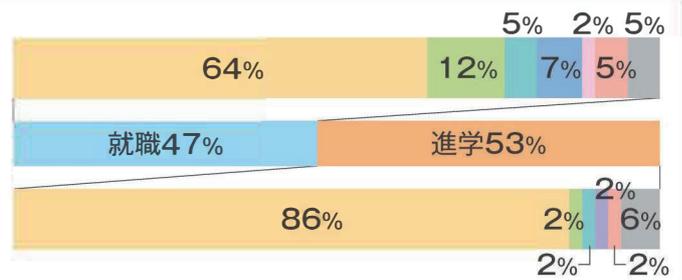
**物理学科 Physics**

(学部卒業者の主な就職先)  
 太平洋製鋼(株) / 村田機械(株) / デンソーテクノ(株) / (株)TOKAIグループ / 三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株) / 中学校教員 / 高校教員 / 楽天(株) / 富山県警察  
 (大学院修了者の主な就職先)※  
 (株)小松製作所 / 三菱電機エンジニアリング(株) / ルネサスエレクトロニクス(株) / 日本車輛製造(株) / 三菱ケミカルシステム(株) / (株)日立システムズ



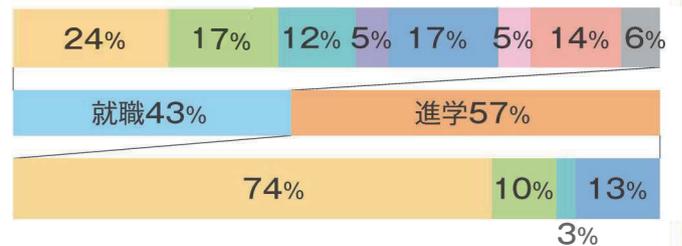
**化学科 Chemistry**

(学部卒業者の主な就職先)  
 十全化学(株) / 救急薬品工業(株) / 北陸コカ・コーラボトリング(株) / YKK(株) / ダイト(株) / リードケミカル(株) / (株)富山富士通 / 豊川市役所 / 名古屋税関 / 高校教員  
 (大学院修了者の主な就職先)※  
 日本新薬(株) / 協和ファーマケミカル(株) / 大塚化学(株) / 日本カーバイド工業(株) / 第一三共プロファーマ(株) / 富山県庁



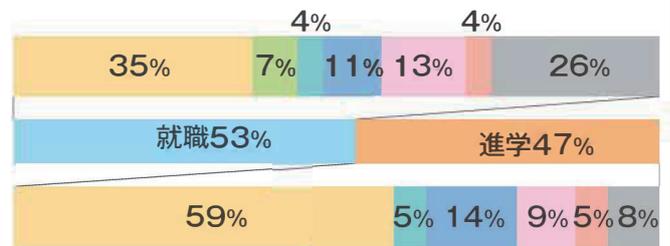
**生物学科 Biology**

(学部卒業者の主な就職先)  
 ダイト(株) / (株)富士通北陸システムズ / (株)八十二銀行 / 中学校教員 / 高校教員 / 佐久浅間農業協同組合 / 射水市役所 / 阿賀野市役所 / 富山県庁 / 愛知中部水道企業団  
 (大学院修了者の主な就職先)※  
 日本ジェネリック(株) / テイカ製薬(株) / 東洋紡(株) / 東レ・ファインケミカル(株) / 高校教員



**自然環境科学科 Natural and Environmental Sciences**

(学部卒業者の主な就職先)  
 (株)荏原製作所 / 三協立山(株) / テイカ製薬(株) / ヤヨイ化学工業(株) / 若鶴酒造(株) / サトーホールディングス(株) / 東和薬品(株) / 高校教員 / 上田市役所 / ヤンマーグリーンシステム(株)  
 (大学院修了者の主な就職先)※  
 セーレン(株) / メタウォーター(株) / 中学校教員 / 島根県庁 / 日本原子力開発機構 / 前田建設工業(株)



※富山大学大学院理工学教育部修了課程(理学領域)修了者の実績です。

富山大学大学院以外の主な大学院進学先(平成31年~令和3年度)

北海道大学大学院 東北大学大学院 筑波大学大学院 千葉大学大学院 東京海洋大学大学院 金沢大学大学院 名古屋大学大学院  
 京都大学大学院 大阪大学大学院 大阪公立大学大学院 九州大学大学院 熊本大学大学院

# 大学院進学先一覧

・ ( ) 内数字は女子を内数で示す。

## 令和元年度

|                    | 数学 |     | 物理 |     | 化学 |     | 生物 |     | 地球 |     | 生物圏 |     | 計  |      |
|--------------------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|-----|-----|----|------|
| 富山大学大学院理工学教育部      | 4  |     | 9  | (2) | 14 | (2) | 15 | (2) | 8  | (1) | 6   |     | 56 |      |
| 富山大学大学院医学薬学教育部     |    |     |    |     |    |     | 1  |     |    |     |     |     | 1  |      |
| 富山大学大学院教職実践開発研究科   | 1  | (1) |    |     | 1  |     |    |     |    |     |     |     | 2  | (1)  |
| 北海道大学大学院環境科学院      |    |     |    |     | 1  |     |    |     |    |     | 1   |     | 2  |      |
| 東北大学大学院理学研究科       |    |     | 1  |     |    |     |    |     | 1  | (1) |     |     | 2  | (1)  |
| 筑波大学大学院数理物質科学研究科   |    |     | 1  |     |    |     |    |     |    |     |     |     | 1  |      |
| 筑波大学大学院生命環境科学研究科   |    |     |    |     |    |     |    |     | 1  |     |     |     | 1  |      |
| 宇都宮大学大学院地域創生科学研究科  |    |     |    |     |    |     |    |     |    |     | 1   | (1) | 1  | (1)  |
| 首都大学東京大学院都市環境科学研究科 |    |     |    |     |    |     |    |     | 1  | (1) |     |     | 1  | (1)  |
| 信州大学大学院総合理工学研究科    |    |     |    |     |    |     |    |     |    |     | 1   | (1) | 1  | (1)  |
| 金沢大学大学院自然科学研究科     |    |     |    |     |    |     | 1  | (1) |    |     |     |     | 1  | (1)  |
| 上越教育大学大学院          |    |     |    |     |    |     | 1  |     |    |     |     |     | 1  |      |
| 名古屋大学大学院理学研究科      |    |     | 1  |     |    |     |    |     |    |     |     |     | 1  |      |
| 名古屋大学大学院多元数理科学研究科  | 2  |     |    |     |    |     |    |     |    |     |     |     | 2  |      |
| 愛知教育大学大学院教育学研究科    | 1  |     |    |     |    |     |    |     |    |     |     |     | 1  |      |
| 京都大学大学院理学研究科       |    |     |    |     |    |     | 1  | (1) | 1  | (1) | 1   |     | 3  | (2)  |
| 大阪大学大学院理学研究科       |    |     | 1  |     |    |     |    |     |    |     |     |     | 1  |      |
| 合計                 | 8  | (1) | 13 | (2) | 16 | (2) | 19 | (4) | 12 | (4) | 10  | (2) | 78 | (15) |

(7)

## 令和2年度

|                   | 数学 |  | 物理 |     | 化学 |     | 生物 |      | 地球 |     | 生物圏 |     | 計  |      |
|-------------------|----|--|----|-----|----|-----|----|------|----|-----|-----|-----|----|------|
| 富山大学大学院理工学教育部     | 10 |  | 13 | (3) | 19 | (4) | 19 | (9)  | 11 | (1) | 14  | (5) | 86 | (22) |
| 富山大学大学院教職実践開発研究科  | 1  |  |    |     |    |     |    |      |    |     |     |     | 1  |      |
| 東北大学大学院生命科学研究科    |    |  |    |     |    |     | 1  | (1)  |    |     |     |     | 1  | (1)  |
| 金沢大学大学院自然科学研究科    |    |  |    |     |    |     |    |      |    |     | 1   |     | 1  |      |
| 名古屋大学大学院理学研究科     |    |  | 3  |     |    |     |    |      |    |     |     |     | 3  |      |
| 名古屋大学大学院多元数理科学研究科 | 2  |  |    |     |    |     |    |      |    |     |     |     | 2  |      |
| 京都大学大学院理学研究科      |    |  |    |     |    |     |    |      |    |     | 1   | (1) | 1  | (1)  |
| 九州大学大学院工学府        |    |  |    |     |    |     |    |      | 1  |     |     |     | 1  |      |
| 合計                | 13 |  | 16 | (3) | 19 | (4) | 20 | (10) | 12 | (1) | 16  | (6) | 96 | (24) |

## 令和3年度

|                    | 数学 |  | 物理 |     | 化学 |     | 生物 |     | 地球 |  | 生物圏 |     | 計  |      |
|--------------------|----|--|----|-----|----|-----|----|-----|----|--|-----|-----|----|------|
| 富山大学大学院理工学研究科      | 7  |  | 16 | (2) | 7  |     | 13 | (5) |    |  | 1   | (1) | 44 | (8)  |
| 富山大学大学院持続可能社会創成学環  |    |  | 1  |     |    |     |    |     |    |  | 7   | (1) | 8  | (1)  |
| 富山大学大学院医薬理工学環      |    |  | 1  | (1) | 5  | (1) | 1  |     |    |  |     |     | 7  | (2)  |
| 富山大学大学院教職実践開発研究科   |    |  |    |     | 1  |     |    |     |    |  |     |     | 1  |      |
| 北海道大学大学院理学院        | 1  |  |    |     |    |     |    |     |    |  |     |     | 1  |      |
| 東北大学大学院理学研究科       |    |  | 1  |     |    |     |    |     |    |  |     |     | 1  |      |
| 千葉大学大学院融合理工学府      |    |  |    |     |    |     | 1  |     |    |  |     |     | 1  |      |
| 千葉大学大学院園芸学研究科      |    |  |    |     |    |     |    |     |    |  | 1   |     | 1  |      |
| 筑波大学大学院人間総合科学研究群   |    |  |    |     |    |     |    |     |    |  | 1   |     | 1  |      |
| 東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科 |    |  |    |     |    |     |    |     |    |  | 1   |     | 1  |      |
| 名古屋大学大学院理学研究科      |    |  | 2  |     |    |     |    |     |    |  |     |     | 2  |      |
| 名古屋大学大学院環境学研究科     |    |  |    |     |    |     |    |     |    |  | 1   |     | 1  |      |
| 名古屋大学大学院生命農学研究科    |    |  |    |     |    |     | 1  | (1) |    |  |     |     | 1  | (1)  |
| 大阪大学大学院理学研究科       |    |  | 1  |     |    |     |    |     |    |  |     |     | 1  |      |
| 大阪公立大学大学院理学研究科     |    |  | 1  |     |    |     |    |     |    |  |     |     | 1  |      |
| 熊本大学大学院医学教育部       |    |  |    |     |    |     | 1  | (1) |    |  |     |     | 1  | (1)  |
| 合計                 | 8  |  | 23 | (3) | 13 | (1) | 17 | (7) |    |  | 12  | (2) | 73 | (13) |

令和3年度新規大学等卒業者の求職・就職内定の状況

理学部

| 学科名      | 項目 | ①<br>卒業者数 | ②<br>①のうち<br>進学希望者数 | ③<br>①のうち<br>就職希望者数 | ③のうち就職内定者数 |    |    | 内定率<br>④/③(%) |
|----------|----|-----------|---------------------|---------------------|------------|----|----|---------------|
|          |    |           |                     |                     | ④ 計        | 県内 | 県外 |               |
| 数学科      | 計  | 39        | 8                   | 29                  | 28         | 8  | 20 | 96.6%         |
|          | 男  | 26        | 8                   | 16                  | 16         | 4  | 12 | 100.0%        |
|          | 女  | 13        | 0                   | 13                  | 12         | 4  | 8  | 92.3%         |
| 物理学科     | 計  | 40        | 23                  | 15                  | 13         | 3  | 10 | 86.7%         |
|          | 男  | 33        | 20                  | 12                  | 11         | 3  | 8  | 91.7%         |
|          | 女  | 7         | 3                   | 3                   | 2          | 0  | 2  | 66.7%         |
| 化学科      | 計  | 29        | 13                  | 15                  | 15         | 11 | 4  | 100.0%        |
|          | 男  | 21        | 12                  | 8                   | 8          | 5  | 3  | 100.0%        |
|          | 女  | 8         | 1                   | 7                   | 7          | 6  | 1  | 100.0%        |
| 生物学科     | 計  | 36        | 17                  | 16                  | 13         | 5  | 8  | 81.3%         |
|          | 男  | 25        | 10                  | 13                  | 10         | 4  | 6  | 76.9%         |
|          | 女  | 11        | 7                   | 3                   | 3          | 1  | 2  | 100.0%        |
| 地球科学科    | 計  | 5         | 0                   | 5                   | 4          | 1  | 3  | 80.0%         |
|          | 男  | 5         | 0                   | 5                   | 4          | 1  | 3  | 80.0%         |
|          | 女  | 0         | 0                   | 0                   | 0          | 0  | 0  | 0.0%          |
| 生物圏環境科学科 | 計  | 31        | 15                  | 15                  | 14         | 6  | 8  | 93.3%         |
|          | 男  | 15        | 11                  | 3                   | 3          | 1  | 2  | 100.0%        |
|          | 女  | 16        | 4                   | 12                  | 11         | 5  | 6  | 91.7%         |
| 合計       | 計  | 180       | 76                  | 95                  | 87         | 34 | 53 | 91.6%         |
|          | 男  | 125       | 61                  | 57                  | 52         | 18 | 34 | 91.2%         |
|          | 女  | 55        | 15                  | 38                  | 35         | 16 | 19 | 92.1%         |

理工学教育部(修士課程)理学領域

| 専攻名       | 項目 | ①<br>修了者数 | ②<br>①のうち<br>進学希望者数 | ③<br>①のうち<br>就職希望者数 | ③のうち就職内定者数 |    |    | 内定率<br>④/③(%) |
|-----------|----|-----------|---------------------|---------------------|------------|----|----|---------------|
|           |    |           |                     |                     | ④ 計        | 県内 | 県外 |               |
| 数学専攻      | 計  | 5         | 0                   | 4                   | 4          | 1  | 3  | 100.0%        |
|           | 男  | 5         | 0                   | 4                   | 4          | 1  | 3  | 100.0%        |
|           | 女  | 0         | 0                   | 0                   | 0          | 0  | 0  | —             |
| 物理学専攻     | 計  | 8         | 2                   | 6                   | 6          | 1  | 5  | 100.0%        |
|           | 男  | 7         | 1                   | 6                   | 6          | 1  | 5  | 100.0%        |
|           | 女  | 1         | 1                   | 0                   | 0          | 0  | 0  | —             |
| 化学専攻      | 計  | 10        | 0                   | 9                   | 9          | 6  | 3  | 100.0%        |
|           | 男  | 8         | 0                   | 7                   | 7          | 5  | 2  | 100.0%        |
|           | 女  | 2         | 0                   | 2                   | 2          | 1  | 1  | 100.0%        |
| 生物学専攻     | 計  | 14        | 3                   | 11                  | 11         | 3  | 8  | 100.0%        |
|           | 男  | 13        | 3                   | 10                  | 10         | 3  | 7  | 100.0%        |
|           | 女  | 1         | 0                   | 1                   | 1          | 0  | 1  | 100.0%        |
| 地球科学専攻    | 計  | 9         | 1                   | 8                   | 8          | 1  | 7  | 100.0%        |
|           | 男  | 8         | 1                   | 7                   | 7          | 1  | 6  | 100.0%        |
|           | 女  | 1         | 0                   | 1                   | 1          | 0  | 1  | 100.0%        |
| 生物圏環境科学専攻 | 計  | 9         | 0                   | 8                   | 7          | 3  | 4  | 87.5%         |
|           | 男  | 6         | 0                   | 6                   | 6          | 2  | 4  | 100.0%        |
|           | 女  | 3         | 0                   | 2                   | 1          | 1  | 0  | 50.0%         |
| 合計        | 計  | 55        | 6                   | 46                  | 45         | 15 | 30 | 97.8%         |
|           | 男  | 47        | 5                   | 40                  | 40         | 13 | 27 | 100.0%        |
|           | 女  | 8         | 1                   | 6                   | 5          | 2  | 3  | 83.3%         |

(備考)令和3年9月修了者3名含む

# 令和4年度富山大学インターンシップ

インターンシップを希望する場合、下記のインターンシップがあります。

※いずれのインターンシップに参加する場合でも、事前に必ず理工系学務課（理学部事務室）へ届出してください。

## ■富山県インターンシップ推進センターに参加している企業へのインターンシップ

受入情報の確認・インターンシップへの参加申込は、各自富山県インターンシップ推進センターHP インターンシップ NAVI とやま (<https://internshipnavi-toyama.jp/>) から行ってください。参加日数により単位認定されます。

## ■他の都道府県の経営者協会等のインターンシップ

他都道府県の経営者協会等での参加については、各団体のウェブサイトから申し込むものや、大学を通して申し込むもの等がありますので申込み方法は確認してください。また大学を通して申込みが必要な場合は理工系学務課（理学部事務室）へ個別に相談をしてください。各都道府県ごとに締切日がありますので、各自で確認が必要です。

## ■企業に直接申し込むインターンシップ (公募型インターンシップ)

自分でインターネットを利用して申し込む方法、企業のHPから申し込む方法があります。  
(就職・キャリア支援センターにも企業からの募集案内があります。)

## ■インターンシップの保険について

インターンシップ中の事故については、入学手続き時に加入した学研災付帯賠償責任保険により補償の対象となりますが、補償内容等について、加入のしおり等で再度確認しておくこと。  
(過年度生は確認が必要です。)

無届で参加した場合は、「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」および「学研災付帯賠償責任保険」の対象となりませんので、単位希望の有無にかかわらず必ず届け出てから参加してください。



# 1 修学支援に関する制度

## (1) 修学支援新制度（学部）

この制度では、世帯収入に基づく区分に応じ、日本学生支援機構の給付型奨学金の支給と併せて授業料の減免を受けることができます。採用には、高等学校等において採用候補者を決定する予約採用と、大学入学後に申請手続を行う在学採用があります。

### ・ 高等学校等在学中に採用候補者に決定している学生の手続き（予約採用）

高等学校等で給付奨学金の申込みを行い、給付奨学金の採用候補者に決定している学生は、所定の期日までに進学届を提出してください。その際、授業料減免の支援を受けるための手続が必要となります。

### ・ 大学に入学してから新制度の支援を希望する学生の手続き（在学定期採用）

希望する学生は、申請要項を受領し、指定の期日までに申請書類を提出してください。

手続期間及び手続方法については、各学部の掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。大学で定めた期限までに手続を行わない場合は、給付奨学金の支給や授業料減免の支援が受けられません。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 経済的支援 > 修学支援  
新制度

<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/school-support/>



## (2) 授業料免除（大学院）

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者に対し、授業料の半額又は全額について免除を認めることがあります。希望する学生は、申請要項を受領し、指定の期日までに申請書類を提出してください。

手続期間及び手続方法については、各研究科等の掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 経済的支援 > 授業料・  
入学金免除

<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/exemption/>



|    | 担当                 | 場所           | マップ | 連絡先          |
|----|--------------------|--------------|-----|--------------|
| 五福 | 学生支援課              | 学生会館 1 F     | B 7 | 076-445-6087 |
| 杉谷 | 医薬系学務課             | 医薬学図書館 2 F   | U 9 | 076-434-7130 |
| 高岡 | 芸術系総務・学務課<br>学務チーム | 芸術文化学部A棟 1 F | A棟  | 0766-25-9131 |

## 2 奨学金

本学が取り扱っている奨学金制度としては、日本学生支援機構の奨学金が代表的なものです。このほかに地方公共団体や民間の奨学事業団体による奨学金があります。

### (1) 日本学生支援機構奨学金

#### ① 貸与型奨学金

日本学生支援機構の貸与型奨学金は、経済的理由で修学が困難な優れた学生を対象とした奨学金で、返還の義務があります。

- ・ **高等学校在学中に採用候補者に決定している学生の手続き**

所定の期日（4月上旬から4月中旬頃）までに進学届を提出してください。進学届の提出後、所定の手続きを行わない場合、奨学金の貸与は開始されません。

- ・ **大学に入学してから奨学金を希望する学生の手続き**

以下を参考に、卒業後の返還を考慮して申し込んでください。

### 貸与型奨学金の種類

| 種類                          | 学種        |   | 貸与月額（円）   | 貸与期間                        |
|-----------------------------|-----------|---|---|-----------------------------|
| 第一種奨学金<br>〔無利子〕             | 学部        | 大学第一種奨学金  | 自宅<br>20,000<br>30,000<br>自宅外<br>20,000<br>30,000<br>40,000 | 貸与開始の年月から卒業又は修了予定の最短年月までの期間 |
|                             |           |   | ※同時に給付奨学金を受け<br>る場合、月額が調整される<br>ことに注意                       |                             |
|                             | 大学院       | 修士・博士前期課程<br>50,000<br>88,000<br>博士・博士後期課程<br>80,000<br>122,000 |   |                             |
| 第二種奨学金<br>〔有利子〕             | 学部        | 大学第二種奨学金  | 20,000<br>} から選択<br>120,000                                 |                             |
| 第二種奨学金<br>〔有利子〕             | 大学院       | 修士・博士前期課程<br>博士・博士後期課程<br>専門職学位課程                               | 50,000<br>80,000<br>100,000<br>130,000<br>150,000           |                             |
|                             |           |   | 100,000<br>200,000<br>300,000<br>400,000<br>500,000         |                             |
|                             |           |   | 100,000<br>200,000<br>300,000<br>400,000<br>500,000         |                             |
| 入学時特別増額貸与奨学金<br>〔有利子〕<br>※2 | 学部<br>大学院 | 第1学年（編入学した年月）において入学年月を始期として奨学金の貸与を受ける者を対象に、右記より選択した額を増額         | 100,000<br>200,000<br>300,000<br>400,000<br>500,000         |                             |

※1 申込時における家計支持者の年収が一定額以上の場合、各区分の最高月額以外の月額から選択。

※2 希望者は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」に申し込み、事前審査を受ける必要がある。

## 奨学生の募集・申込み

### 〈申請時期〉

| 学種           | 出願受付       | 採用通知     |
|--------------|------------|----------|
| 学部（予約採用）     | 4～5月       | 6月～8月    |
| 学部・大学院（在学採用） | 4～5月       | 7月～8月    |
| 大学院（予約採用）    | 前年10月頃（予定） | 12月頃（予定） |

手続期間及び手続き方法については、掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。

### 〈申請手順〉

希望する学生は、申請に必要な書類を各キャンパス担当部署で受領し、指定の期日までに提出してください。奨学金担当で申請書類を確認し、不足書類があれば電話やメールで連絡しますので、必ず返信して下さい。

| 所属                  | 担当                 | 場所         | マップ | 連絡先          |
|---------------------|--------------------|------------|-----|--------------|
| 五福<br>(学部1年次生は全学部)  | 学生支援課              | 学生会館1F     | B7  | 076-445-6089 |
| 杉谷<br>(学部学生は2年次生以上) | 医薬系学務課             | 医薬学図書館2F   | U9  | 076-434-7133 |
| 高岡<br>(学部学生は2年次生以上) | 芸術系総務・学務課<br>学務チーム | 芸術文化学部A棟1F | A棟  | 0766-25-9131 |

### 〈申込資格〉

奨学生申込者を、人物・学業成績・家計・健康の各項目について総合的に審査し、推薦者を決定します。学業成績と家計には一定の基準があり、次の基準に合致しない場合は推薦しません。

#### ・学力基準

1年次に在学する者は、高等学校における成績が、第一種奨学金及び併用貸与においては3.5以上、第二種奨学金にあっては入学試験合格をもって適格とします。

2年次以上に在学する者は、大学における学業成績が、第一種奨学金及び併用貸与においては、標準修得単位数を修得し、かつ、平均値（在学中の学業成績の秀、優、良、可を3、3、2、1の点数に置き換え、これにそれぞれの修得単位数を乗じ、その総和を総修得単位数で除して算出する）が学部生2.0以上、大学院生2.2以上、第二種奨学金にあっては、一定水準以上でなければなりません。

## ・家計基準

奨学金の種類・世帯人員により、それぞれ収入基準額が定められており、学資負担者の年間の総所得金額がその額を超えると、推薦の対象とはなりません。総所得金額とは、1年間の総収入金額から日本学生支援機構の定めにより必要経費及び特別控除額を差し引いた金額のことです。

## ・緊急・応急採用

学資負担者を失ったり、火災・風水害により家計に急変があったりした場合に、申し込むことができます。

## 奨学金の交付

奨学金は、毎月1回当月分が日本学生支援機構から直接奨学生個人の銀行預金口座に振り込まれます。

## 奨学金適格認定に伴う継続願の提出

奨学生は、毎年1回「奨学金継続願」を提出し、奨学生としてふさわしい適格性を有する者であるか否かの認定を受けなければなりません。配布する「継続願」用紙を指定の期日までにインターネットを通じて提出してください。**提出しない場合は「廃止」となり、奨学生の資格を失います（4月以降の奨学金は振り込まれません）。**

## 奨学生の義務

### ・学業

成績が著しく不良であったり、単位が不足したりすると、警告、停止、廃止等の処置が取られます。

### ・異動手続

奨学生が、休学・退学・転学部（転学科）・留学・復学する場合、また、改名・住所変更・学資負担者の変更等があった場合は、速やかに手続を行ってください。

### ・返還

貸与型奨学金は、卒業後返還の義務があります。返還金は新たな奨学生の貸与財源として運用されるため、定められた期間内に必ず返還してください。

返還中に、災害、傷病、経済困難等の事情により返還が困難となった場合は、返還期限の猶予や減額返還を願い出ることができます。

日本学生支援機構ウェブサイト>奨学金>奨学金制度の種類と概要  
>貸与奨学金（返済必要）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html>



## ② 緊急採用・応急採用

失職・破産・事故・病気・死亡等、もしくは火災・風水害等の災害等、又は学校の廃止により、やむを得ず他の学校に入学することで修学に要する費用が増加し、緊急に奨学金の必要が生じた場合は、緊急採用・応急採用の対象となる可能性があります。詳細は、日本学生支援機構のウェブサイトを確認してください。

日本学生支援機構ウェブサイト>奨学金>申込みに関する手続き>  
被災・家計急変時の申込み手続き (家計急変採用、緊急・応急採用)  
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/rinji/index.html>



## ③ 給付型奨学金 (学部)

日本学生支援機構の給付型奨学金は、修学支援新制度のひとつで、返還義務のない奨学金です。給付型奨学金を申請する場合は、授業料減免申請の手続きも必要です。

### 支給金額

・採用後、正規の卒業時期まで、世帯の所得金額に基づく区分（第Ⅰ～Ⅲ区分）に応じて、通学形態（自宅通学・自宅外通学）等により定められた金額が支給されます。

| 区分   | 給付月額 (円)        |        |
|------|-----------------|--------|
|      | 自宅通学            | 自宅外通学  |
| 第Ⅰ区分 | 29,200 (33,300) | 66,700 |
| 第Ⅱ区分 | 19,500 (22,200) | 44,500 |
| 第Ⅲ区分 | 9,800 (11,100)  | 22,300 |

※生活保護を受けている生計維持者と同居している者及び社会的養護を必要とする者で児童養護施設等から通学する場合はカッコ内の金額となります。

・給付型奨学金と貸与型の第一種奨学金を併せて受ける場合は、下表のとおり貸与月額が調整されます（併給調整）。貸与型の第二種奨学金のみを受けている場合、調整はありません。

| 区分   | 第一種奨学金 貸与月額 (円) |        |
|------|-----------------|--------|
|      | 自宅通学            | 自宅外通学  |
| 第Ⅰ区分 | 0               | 0      |
| 第Ⅱ区分 | 0               | 0      |
| 第Ⅲ区分 | 20,300 (25,000) | 13,800 |

※生活保護を受けている生計維持者と同居している者及び社会的養護を必要とする者で児童養護施設等から通学する場合はカッコ内の金額となります。

※夜間主に在籍している場合は上表と異なります。日本学生支援機構ウェブサイトを確認してください。

## 募集時期

年2回（春、秋）行います。詳しい時期は、各学部掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。入学時に申請し、家計基準等で不採用となった場合でも、在学中に基準を満たせば、再度申請することが可能です。

## 申込資格

学業成績等に係る基準や家計（所得・資産）に係る基準、及び高等学校等卒業から入学までの期間や在留資格等に関する要件を満たす必要があります。過去に給付奨学金を受けたことがある場合は、新規申込みはできません（3年次編入学を除く）。詳細は、日本学生支援機構のウェブサイトを確認してください。

## 採用決定

給付奨学生の採用後、採用区分に応じて授業料減免額が決定しますので、決定するまで授業料の引き落としはありません。

| 給付型奨学金   |        |        | 授業料減免結果通知  |
|----------|--------|--------|------------|
| 募集時期     | 申請時期   | 採用通知   |            |
| 予約採用、春採用 | 4月～5月  | 6月～8月  | (前期分) 8月中旬 |
| 秋採用      | 9月～10月 | 12月～1月 | (後期分) 1月中旬 |

## 採用後の手続き

各手続きは、掲示板及び本学ウェブサイトにより都度案内しますので、確認・提出期限等の諸手続きを忘れないよう、十分注意してください。

### ・自宅外通学の証明（自宅外通学選択者のみ）

申請時、自宅外通学を選択していた場合は、採用後、自宅外通学であることの証明書類（アパートの賃貸借契約書のコピー等）の提出が必要です。

### ・在籍報告

在籍状況や通学形態等について、毎年4月、7月、10月にインターネット（スカラネット・パーソナル）を通じて報告が必要です。本学が指定する期日までに報告がないときは、給付奨学金の支給が止まります。

### ・継続願の提出

毎年1回の提出が義務付けられています。インターネット（スカラネット・パーソナル）を通じて「給付奨学金継続願」を日本学生支援機構に提出し、給付奨学金の継続を希望するかどうか報告する必要があります。

### ・授業料減免関係書類の提出

支援区分に関わらず、毎年3月と9月に提出が必要です。

## ・適格認定（家計、学力）

奨学金支給期間中、所得や住民税情報に基づく家計基準による支援区分の見直しや、学年末に学業成績の判定が行われます。経済状況が好転したり、成績が著しく不良であったりすると、奨学金及び授業料減免の支援が打ち切られます。

適格認定において、「廃止」の区分に該当し、修得単位数が標準の1割以下など学業成績等が著しく不良である場合は、学年の初日に遡って認定が取り消され、奨学金の返還や授業料の納入が必要となることがありますので、勉学に励んでください。

日本学生支援機構ウェブサイト>奨学金>奨学金制度の種類と概要  
>給付奨学金（返済不要）  
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>



## (2) 地方公共団体・民間団体の奨学金

地方公共団体や民間奨学団体の奨学金制度は、大学を經由して募集されるものと、直接募集されるものがあります。大学を經由して募集される奨学金は掲示にて確認し、希望者はその指示に従って手続きをしてください。

# 3 住まい

## (1) 学生寮「新樹寮」

本学の学生寮は、新樹寮（しんじゅりょう）と称し、本学の学生に良好な生活と修学の機会を提供することにより、充実した学生生活に資することを目的としています。

入寮の条件は、自宅からの通学に2時間以上要し、かつ経済的な事情により入寮を希望する者であることです。希望者が多数の場合は、選考により決定します。詳細は、本学ウェブサイトを確認するか、以下の窓口まで問い合わせてください。

|    | 担当    | 場所     | マップ | 連絡先          |
|----|-------|--------|-----|--------------|
| 五福 | 学生支援課 | 学生会館1F | B7  | 076-445-6090 |

## 各棟の態様

| 棟   | 態様                       |
|-----|--------------------------|
| 福利棟 | 洗濯室、自動販売機コーナー、トレーニングルーム等 |
| 管理棟 | 管理人又は警備員が常駐（緊急時24時間対応）   |
| 居住棟 | 男子棟3棟、女子棟2棟の計5棟          |

## 部屋タイプ別態様

| 部屋タイプ          | 部屋の別 | 広さ (㎡) | 設備・備品等  |
|----------------|------|--------|---|
| SI (A・B・C・D 棟) | 個室   | 約 13   | 机・椅子、ベッド、ミニキッチン、電子レンジ、バス・トイレ (ユニットバス)、冷蔵庫、エアコン、カーテン |
| SII (E 棟)      | 個室   | 約 20   | 机・椅子、ベッド、ミニキッチン、電子レンジ、バス・トイレ、冷蔵庫、エアコン、洗濯機、カーテン      |
| DI (E 棟)       | 個室   | 約 25   |   |

※ DI タイプは2人部屋として利用可能です。ただし、同居できるのは、本学に正規生として在学する姉妹に限ります。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 学生支援 > 学生寮・アパート等

<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/student-support/dormitory/>



A・B・C・D 棟

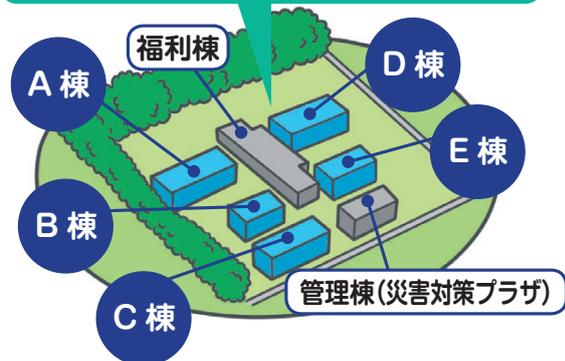


E 棟



新樹寮は7つの棟で構成しています

管理棟 (災害対策プラザ)・福利棟と5つの居住棟 (A・B・C・D・E)



## (2) アパート情報

学生へのアパート、マンション、下宿、貸間等の紹介は、富山大学生生活協同組合（以下、生協）で行っています。生協に掲示してある物件票又は生協のウェブサイトから、希望するアパート等を選び、生協の担当者と相談して決定してください。申込み受付は、生協の受付カウンターで行っています。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 学生支援 > 富山大学生生活協同組合

<https://www.coop.u-toyama.ac.jp/>



## 理学部 Q & A

### (履修・単位に関すること)

Q. 自学科の課程表に記載されていない専門基礎科目を履修できますか？

A. できません。

Q. 他学科の専攻科目は履修できますか？

A. できます。当該学科の課程表に\*印（他学科の学生は履修できない科目）がない科目は、必修・選択に関わらず、専攻選択科目として履修できます。

Q. インターンシップは単位になりますか？

A. 実習期間に応じて、1単位又は2単位が「学外体験実習（自由選択科目の単位）」として認定される場合があります。掲示に注意し、期限に遅れないように手続きを行ってください。

Q. 選択科目を、卒業に必要と定められている単位数以上に修得できますか？

A. 教養教育科目，専門科目のどの区分でも，定められた単位数を超えた単位を自由選択科目の単位に含めることができます。ただし，教養教育科目については，区分ごとに自由選択科目に算入できる上限が定められています。上限を超えると修得しても卒業要件外となるので注意が必要です。詳しくは8ページ又は教養教育ガイド等で必ず確認してください。

Q. 履修登録期間が過ぎてしまいましたが，履修登録を修正したいのですが…

A. 履修登録期間の直後に，履修登録修正期間が設けられています。専門科目については，修正期間内であれば，理学部教務窓口で手続きすることで履修の修正が可能です。ただし，基本的には履修登録期間内に履修登録を行うようにしてください。修正期間も過ぎた後は，原則修正はできませんが，特別の事情がある場合は，理学部専門科目は理学部教務窓口で，教養教育科目は共通教育棟にある教養教育支援室の窓口にてご相談ください。

Q. 必修科目を落としてしまったのですが，今年再履修しようとしたら，当該科目の名前が変わっており，履修登録もできませんでした。

A. 再履修専用の授業が開講されている場合がありますので確認してください。そうでない場合は，「読替え」という手続きが必要になりますので，助言教員又は理学部教務窓口までご相談ください。

Q. 進級（卒業）に必要な単位が足りているか不安です。確認できますか？

A. まずは成績通知書を出し，履修のしおりや教養教育ガイドを熟読の上ご自分の目で確認してください。それでも不安な場合は，上記書類を持参の上，助言教員又は教務窓口で相談してください。

### (理学部の学生生活に関すること)

Q. やむを得ず欠席するときは何か届が必要でしょうか？

A. 富山大学では、公欠届又は欠席届があり、以下に該当するときに使用できます。ご不明な点がありましたら教務窓口で相談してください。

《公欠できる事例》

- ・親族が死亡した場合
- ・感染症（学校保健安全法施行規則に定められた感染性）に罹患した、又は感染のおそれがある場合
- ・裁判員制度による裁判員又は裁判員候補者に選任された場合
- ・検察審査会の審査員又は補充員に選任された場合

《欠席届を使用できる事例》

- ・本学の教育施設以外で実施する授業等
- ・病気又はけが（「公欠」の欠席事由：「感染症に罹患した場合又は感染のおそれがある場合」を除く）
- ・課外活動（地区大会等を経た全国大会レベル以上の大会出場）
- ・交通機関の遅延等

富山大学ウェブサイトの詳細と届様式が記載されています。また、届様式は教務窓口でもお渡します。なお、欠席した授業及び成績評価における取扱いは、授業担当教員に委ねられており、欠席届の提出により成績評価の配慮等を確約するものではありません。

Q. インフルエンザにかかってしまいました。

A. インフルエンザなど学校保健安全法施行規則に定められた感染性の病気にかかった又はその疑いがある場合は、出席停止となります。医師と相談の上、教務窓口まで連絡してください。

Q. 入院してしまいました。どのような手続きを取ったら良いですか？

A. まずは理学部教務担当（TEL:076-445-6547）までご一報ください。退院後は、診断書又は入院期間のわかる書類（領収書等）を持って、上記の欠席届を取りに教務窓口まで来てください。また、本学の教育研究活動中の事故に起因する入院であれば、保険が適用になる場合があります。学生会館内の学生支援課までご相談ください。

Q. 19時半を過ぎたら、理学部棟から出られなくなりました。

A. 手動の出入口から、自分で鍵を開錠して外に出てください。扉が閉まった後、自動的に施錠されます。なお、正面の自動ドアは開きません。

Q. 落とし物・忘れ物をしてしまったのですが…

A. 理学部棟内（又は理学部棟付近）の落とし物は、正面入り口付近掲示板奥のガラスケースに保管してあります。自分の所有物があったら、教務窓口まで申し出てください。なお、その他の場所での落とし物は、拾得された建物の事務室等で保管されています。

Q. 履修している授業の教室に行ったけど、誰もいません…

A. 休講、教室変更などはありませんか？ヘルン・システム又は正面玄関の掲示、メールでの連絡を確認してください。

Q. 台風や、大雪等の場合、授業は休講になるのですか？

A. 災害等による全学一斉休講措置を実施する場合があります。詳細はキャンパスガイドでご確認ください。

Q. 新学期の時間割はどこで貰えるのですか？

A. 教務窓口を設置してあります。また、理学部のホームページにも掲載します。

Q. 076-445-6\*\*\*という番号から電話が…

A. 富山大学からの電話ですので、ご安心ください。折り返しいただくとありがたいです。

Q. 19時半以降にも、自由に理学部棟に出入りしたいです。

A. 基本的に、研究室に配属されるまではできません。配属後は、教務窓口にて申請することで、出入り口にあるカードリーダーに学生証を通すことで出入りができるようになります。

Q. 海外へ渡航するのですが、どのような手続きが必要ですか？

A. いくつか書類を提出いただく必要があります。目的や期間等によって必要な書類が異なりますので、まずは教務窓口に来てください。なお、単なる観光渡航であっても必要です。

Q. サイエンスメディエーターとはなんですか？

A. ボランティア活動を通じて科学のおもしろさを広く社会に伝えようとする活動を行った学生に対して、認定・付与している名称です。履歴書に、「サイエンスメディエーター」認定を記入することができます。

3年生から履修できる理学部専攻科目「科学コミュニケーションⅠ」及び「科学コミュニケーションⅡ」を履修中又は修得しており、かつ在学中に科学に関するボランティア活動を行った学生が申請することができます。詳しくは、教務窓口にお問い合わせください。

Q. 観察実験アシスタントとはなんですか？

A. 小学校や中学校にて、実験・観察の準備や授業補助、後片付け、理科室の整備をする仕事です。特に教員を目指す学生にとっては大変貴重な経験となりますので、是非参加を検討してみてください。（報償費＋交通費が支給されます。）詳細は、新入生オリエンテーションでの説明又は教務窓口へお問い合わせください。なお、所定の時間数を行えば、教務窓口での手続き（1月頃受付）を経て、「科学ボランティア活動」として単位認定も受けられる可能性があります。

Q. 理学部独自の表彰を行っていると聞いたのですが…

A. 理学部では、大学全体として実施している表彰制度のほかに、以下の表彰を実施しています。

※今後変更になることもあります。

《理学部独自の表彰》

・理学部単年度成績優秀者表彰

優秀な成績を収めた学生に対して表彰する制度で、学科・学年ごとの前年度成績 GPA 上位者を表彰する。

・理学部意欲的な単位修得者表彰

より多くの単位を修得した4年生に対して表彰する制度で、学科ごとの上位者を表彰する。

・理学部 TOEIC IP テストにおける表彰

毎年6月・12月頃に行われる理学部 TOEIC IP テストにおいて、優秀な成績を収めた学生を表彰する。

《参考：富山大学全体の表彰制度》

次の（1）から（3）号に該当する本学学生や学生団体、および、本学を卒業及び修了した者、また、本学に特筆すべき功績があると認められる場合は、在学中であっても、次の（4）（5）号に該当するものについて、学部長や顧問教員等の推薦により、学長から表彰されます。

（1）学術研究活動において、特に顕著な業績をあげたと認められる学生・団体

（2）課外活動において、特に優秀な成績を収め、課外活動の振興に功績があったと認められる学生・団体

（3）社会活動において、特に顕著な功績を残し、社会的に高い評価を受けたと認められる学生・団体

（4）国内外における国際的通用性の高い評価、権威ある表彰制度又は大会、競技会等において、受賞又は高い評価を受け、本学の名誉を特に高めたと判断される者

（5）その他学長が前号の規定に相当する功績があったと認める者

Q. 転学部（転学科）したいです。

A. 転学部（転学科）を希望する学生は、早めに助言教員に相談するとともに、希望の学部・学科への出願が可能か否かを必ず、教務窓口で確認してください。

転学部・転学科の申請は、例年、10月に受付を行い、11月下旬に試験を実施しています。

同試験に合格し、最終的に当該学部・学科で課している条件を満たした学生のみが転学部

（転学科）を許可されます。なお、転学部（転学科）を行った場合は、元々2年次以上だったとしても、原則として2年次からのスタートとなります。